

第5次越谷市総合振興計画 前期基本計画
進捗状況報告書
【令和5年度】

令和6年(2024年)11月
越谷市

目 次

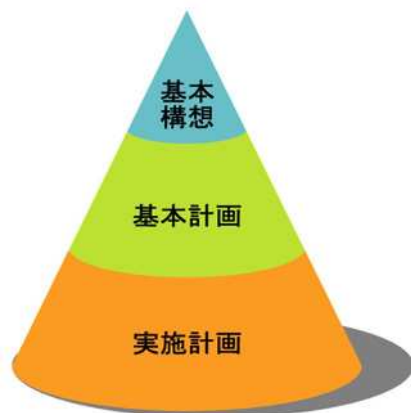
1	前期基本計画進捗状況報告について・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	分野別計画の進捗状況・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	大綱1 多様な人が交流し、参加と協働により発展するまちづくり・・・・・・・・	7
	大綱2 みんなが健康で共生して住み続けられるまちづくり・・・・・・・・	17
	大綱3 都市と自然が調和した集約と連携によるまちづくり・・・・・・・・	33
	大綱4 持続可能で災害に強い安全・安心なまちづくり・・・・・・・・	45
	大綱5 魅力ある資源を活かし、都市の活力を創造するまちづくり・・・・・・・・	57
	大綱6 みんなが主体的に学び、生きがいを持って活躍できるまちづくり・・	67
3	総合戦略の進捗状況・・・・・・・・・・・・・・・・	77
	基本目標1 安定した雇用を創出し、安心して働けるまちをつくる・・・・・・・・	78
	基本目標2 結婚・出産・子育ての希望をかなえる・・・・・・・・	82
	基本目標3 魅力を高め、快適に住めるまちをつくる・・・・・・・・	84



1 前期基本計画 進捗状況報告 について

1 目的

本報告書は、第5次越谷市総合振興計画前期基本計画（以下「前期基本計画」という。）の計画期間における実績を示し、「分野別計画」で大項目ごとに掲げるめざす姿及び「総合戦略」に掲げる基本目標の進捗状況を把握し、計画を着実に推進することを目的とする。



基本構想

令和12年度（2030年度）を目標年度とし、本市の将来像とまちづくりの目標を定めるものです。

基本計画

基本構想における将来像を実現するための施策を体系化し、その方策を定めるものです。

実施計画

基本計画における施策を実施するため、具体的事業を定めるものです。

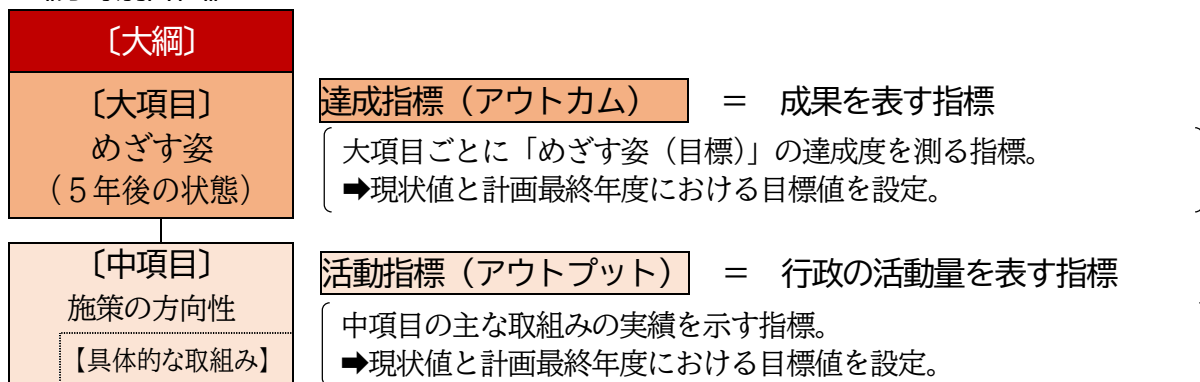
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
基本構想	第5次越谷市総合振興計画 基本構想									
基本計画	前期基本計画					後期基本計画				
実施計画	第一期実施計画					第一期実施計画				
			第二期実施計画					第二期実施計画		

2 進捗管理について

- ・6つのまちづくりの目標（大綱）の大項目ごとに定めた「めざす姿」の達成度を測るために設定されている達成指標により進捗管理を行う。
 - ⇒計画期間中：各年度の実績値を把握
 - ⇒計画期間終了時：令和7年度の実績値により目標値の達成状況を判定
- ・目標の達成に向けた行政の主な取組みの実績を活動指標により示す。
 - ⇒計画期間中：各年度の実績値を把握

(1) 計画の体系と指標

《分野別計画》



《総合戦略》

総合戦略※における「数値目標」は分野別計画の達成指標、「K P I（重要業績評価指標）」は分野別計画の活動指標と同じ位置づけ。

※将来の人口減少問題の克服と地方創生を目的とした「まち・ひと・しごと創生法」に基づき策定

(2) 報告書の見かた

【達成指標（分野別計画）・数値目標（総合戦略）】

指標名	広報こしがや「お知らせ版」を分かりやすいと思う市民の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
73.4%	77.9%	76.1%	80.3%			75% 以上	

令和5年度の実績値を記載

令和7年度実績値により達成状況を明記

【活動指標（分野別計画）・KPI（総合戦略）】

指標名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
「市長とふれあい ミーティング」の 実施回数	累計 92 回	累計 92 回	累計 94 回	累計 104 回			累計 140 回
取組内容	若い世代の意見を聞くため、市内県立高等学校を6校、そのほか、特定非営利法人や観光農業、子育て、PTAなどの団体と懇談を実施した。 ※令和4年度から「ホンネ de こしがや ～市長と話そう越谷の未来！～」として実施						

達成指標等の参考として、実績値及び取組内容を記載

※ 以外、計画の記載内容と令和3、4年度の実績を転記。

※報告書中の年数表記は、各年度3月31日時点での実績。

3 令和5年度進捗状況

		指標数	目標値 (R7) を 上回る	目標値 (R7) を 下回る
分野別 計画	達成指標	47	11	36
	大綱 1	6	3	3
	大綱 2	11	1	10
	大綱 3	10	2	8
	大綱 4	6	3	3
	大綱 5	8	1	7
	大綱 6	6	1	5
総合 戦略	数値目標	7	1	6
	基本目標 1	2	0	2
	基本目標 2	3	1	2
	基本目標 3	2	0	2
合 計		54	12	42



2 分野別計画 の進捗状況

【大綱１】

多様な人が交流し、参加と協働により発展するまちづくり

（市民、人権、行財政運営など）

1－1 市民参加と協働による市政を推進する

(総合振興計画 本編 82 ページ)

《めざす姿（５年後の状態）》

市政情報の積極的な公開・提供・共有が進み、
 より多くの市民が主体的に市政やまちづくりに参加している

市が保有する情報を積極的に公開・提供し、行政への理解や信頼を深めることで、市民の市政への参加・協働を促します。また、市民参加の場の拡充を図るとともに、市民ニーズを迅速かつ的確に把握し、時流に乗った情報発信、情報共有ができるよう、情報発信媒体の充実や利用者拡大を図ります。

さらには、地域コミュニティ活動への支援を通じて、市民活動の重要性や市民個人の社会的役割への理解を深めることにより、より多くの市民が主体的に市政やまちづくりにかかわるまちを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	広報こしがや「お知らせ版」を分かりやすいと思う市民の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
73.4%	77.9%	76.1%	80.3%			75% 以上	
—							
指標名	まちづくりへ参加したいと思う市民の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
—	30.1%	35.5%	33.8%			60%	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

1 1 1 市政への市民参加を進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
「市長とふれあいミーティング」の実施回数	累計 92 回	累計 92 回	累計 94 回	累計 104 回			累計 140 回
取組内容	若い世代の意見を聞くため、市内県立高等学校を6校、そのほか、特定非営利法人や観光農業、子育て、PTAなどの団体と懇談を実施した。 ※令和4年度から「ホンネ de こしがや ～市長と話そう越谷の未来！～」として実施						

1 1 2 市民との協働のまちづくりを進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
地域コミュニティ活動の新規・拡充事業数	年間 17 事業	年間 16 事業	年間 14 事業	年間 16 事業			年間 20 事業 以上
取組内容	各地区まちづくり推進計画に基づき、花いっぱい事業や防災マップ作成事業等の事業を実施した。						
大型地区センター・公民館数 (着手含む)	累計 9 施設	累計 9 施設	累計 10 施設	累計 11 施設			累計 11 施設
取組内容	大袋地区センター・公民館の大型館化に向け、実施設計に着手した。また、川柳地区センター・公民館は、建替えに向けた川柳地区センター・公民館建設検討委員会を立ち上げた。						

1 1 3 情報を提供し、市民との共有を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市公式 SNS の登録者数	累計 1 万 5,000 人	累計 1 万 8,938 人	累計 3 万 2,147 人	累計 4 万 3,632 人			累計 2 万 7,000 人
取組内容	転入者へのチラシの配布、成人式でのチラシの配布などを行った。						
越谷 city メール of イベント情報配信数	年間 439 件	年間 289 件	年間 391 件	年間 436 件			年間 500 件
取組内容	アフターコロナの世情を反映し、市内イベントの開催状況が概ねコロナ禍以前の状況に戻ったと判断される。それに伴い各課所からの配信依頼も増加した。						



1-2 互いに認め合い人権を尊重する社会づくりを推進する

(総合振興計画 本編 86 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

すべての人々の人権が尊重され、互いに認め合うことができる平和で豊かな社会が実現している

年齢、性別、国籍や文化の違いを超え、多様な人々がお互いを認め合う人権を尊重した社会や、性別にかかわらず、すべての人々がその個性と能力を十分に発揮して、自分らしい生き方ができる男女共同参画社会を推進します。

また、外国人市民がさまざまな活動への参加を通じて交流を深め、多様性を育むことで、ともに社会の一員として生きていく多文化共生社会の実現、さらに、市民一人ひとりが平和の尊さを実感し、戦争の悲惨さや平和の大切さを語り継ぐことができる平和で豊かな社会を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	人権意識が高くなっていると感じる市民の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
45.7%	47.5%	48.5%	52.9%			60%	
令和5年度市政世論調査結果							
指標名	多文化共生事業の満足度						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
—	72.5%	95.1%	97.3%			80%	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

1 2 1 相手を思いやる人権意識を高める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
職員向け人権啓発研修における理解度	—	82.2%	76.8%	80.7%			100%
取組内容	部落差別をはじめとするあらゆる人権問題に対する正しい理解と認識を深めるために、差別事象や差別の現実、各種法制定の経緯を簡潔明瞭に説明できるよう、研修資料を作成した。						

1 2 2 人権教育を進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
人権教育研修会における教職員の参加率	100%	100%	100%	100%			100%
取組内容	人権問題に対する正しい理解と認識を深めるため、全小中学校の教職員に対して研修会を実施した。						
人権教育に関する講座の参加者数	年間 2,972人	年間 2,388人	年間 3,325人	年間 3,536人			年間 3,600人
取組内容	様々な人権問題を正しく理解するための研修会や講座を実施した。						

1 2 3 男女共同参画社会を進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
審議会等における女性委員の割合	29.8%	33.0%	33.4%	33.5%			35% 以上
取組内容	審議会等の改選前に、事前協議を実施し、女性登用について働きかけを行った。						
男女共同参画支援センター事業の参加者数	年間 6,418人	年間 2,707人	年間 2,231人	年間 3,376人			年間 6,600人
取組内容	継続的に学んでもらえるよう「ほっかれ」を実施。前期、中期、後期のリーフレットに受けられる講座をまとめ、受講数に応じて景品が出る等工夫をした結果、前年度より参加者が増加した。						

1 2 4 多文化共生社会の形成と国際交流を進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
通訳翻訳ボランティアの登録者数	累計 102人	累計 120人	累計 143人	累計 153人			累計 180人
取組内容	多文化共生事業実施時にボランティア募集の周知を行った。						
多文化共生事業の参加者数	年間 125人	年間 161人	年間 122人	年間 142人			年間 200人
取組内容	越谷cityメール等を活用しながら、各種多文化共生事業の参加者を広く募集した。						

施策の方向性と主な取組みの状況

1 2 5 平和を愛する心を継承する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
平和事業参加者数	年間 2,063 人	年間 572 人	年間 755 人	年間 1,623 人			年間 2,200 人
取組内容	平和展及び平和講演会を開催した。 また、平和展への市内公立小学校の6年生の見学会を4年ぶりに実施した。						
平和事業への小中学生の参加者数	年間 589 人	年間 0 人	年間 0 人	年間 910 人			年間 700 人
取組内容	広島平和記念式典へ市内在住中学生16名が参加。 また、平和展への市内公立小学校の6年生の見学会を4年ぶりに実施した。						

1-3 健全でスマートな都市経営を推進する

(総合振興計画 本編 92 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

健全な財政基盤のもとで、利便性の高い行政サービスを提供している

行政評価・行政改革の実施により、市民の視点に立った適切な事業の選択と集中に努め、財源や人員などの経営資源を適切に配分します。持続可能な都市経営を支える健全な財政基盤を強固にし、社会経済情勢の変化等に即した効率的で質の高い行政運営を目指します。

また、国が進める「デジタル・ガバメント」の実現を見据え、ICT（情報通信技術）を積極的に活用した「スマート自治体」への転換に取り組み、窓口での手続きの負担軽減および効率化を図るなど、市民の利便性が高い行政サービスを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	標準財政規模に対する財政調整基金残高の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
10.9%	13.0%	16.6%	15.9%			10% 以上	
—							
指標名	行政手続きのオンライン化割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
4%	14%	19%	49%			80% 以上	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

1 3 1 効率的かつ効果的な行政運営を進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
行政改革の取組事項の実施率	—	84.0%	85.7%	88.6%			100%
取組内容	行政改革の取組について調査し、取組未実施のものについては状況の確認を行った。						
証明書のコンビニ交付割合	6.42%	15.05%	20.61%	30.21%			15%
取組内容	コンビニ交付に必要なマイナンバーカードの取得のため、地区センターにおける出張申請を行うなど申請機会を増やし、交付率の向上に努めた。						

1 3 2 行財政運営の健全化を進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
広告掲載や公有財産利活用等 による歳入額	年間 1 億 6,808 万円	年間 2 億 281 万円	年間 2 億 7,446 万円	年間 2 億 2,722 万円			年間 1 億 7,000 万円
取組内容	広報こしがや及び市ホームページで広告掲載事業者を募集した。また、行政財産の余剰スペースを活用するため、一般競争入札により、自動販売機設置に伴う貸付を行った。						
通常債の新規借入の上限額	50 億円 以下	33 億 7,840 万円	32 億 1,030 万円	49 億 8,650 万円			50 億円 以下
取組内容	令和 5 年度の通常債は、49 億 8,650 万円の新規借入とした。						

【大綱2】

みんなが健康で共生して

住み続けられるまちづくり

（保健、医療、子育て、福祉など）

2-1 ともに支え合いながら暮らせる地域をつくる

(総合振興計画 本編 98 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

市民が地域福祉に主体的に参画し、行政との協働により、
地域課題を発見・解決できる

複雑・多様化する社会問題や生活上の諸課題に対応するには、行政による福祉サービスの充実だけでは難しく、また、住民相互の助け合いだけでも対応することは困難です。

そのため、行政による福祉サービスの充実と、住民相互の助け合い、支え合い活動の促進を両輪として、地域福祉の推進に取り組み、人と資源が世代や分野を超えてつながり、住民一人ひとりが暮らしと生きがい、地域をともにつくっていく「地域共生社会」の実現を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	地区版福祉 SOS ゲームの研修会実施件数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
—	累計 1 件	累計 11 件	累計 22 件			累計 50 件	
—							
指標名	民生委員・児童委員相談支援件数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
年間 9,740 件	年間 7,278 件	年間 7,380 件	年間 6,457 件			年間 1 万件 以上	
一斉改選後最初の年であり、また、コロナ以前の活動を知らない委員が増えたため、件数が減少した。							

施策の方向性と主な取組みの状況

2 1 1 地域福祉体制の充実を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
地区版福祉 SOS ゲームの研修会 実施地区数	—	累計 13 地区	累計 13 地区	累計 13 地区			累計 13 地区
取組内容	13 地区全てで研修会を完了している。						
民生委員・児童委員の活動日数	年間 121.7 日	年間 91.9 日	年間 103.2 日	年間 105.6 日			年間 120 日 以上
取組内容	会議・研修の開催や訪問等を実施した。一斉改選後最初の年であることや、活動自粛 あけ最初の年であることから活動日数が少なくなっている。						

2-2 予防と助け合いのもとで、充実した地域医療・保健衛生体制をつくる

(総合振興計画 本編 102 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

**自らの健康づくりにより健康寿命が延伸するとともに、
新たな感染症などの予防・まん延防止対策が充実している**

健康を取り巻く状況は大きく変化し、生活環境の改善や医学の進歩により、平均寿命が急速に延伸した一方で、生活習慣の変化によって、がん、心臓病、脳卒中、糖尿病などの生活習慣病にかかる人が増加しています。また、核家族化や地域コミュニティの希薄化により、子育てに対し不安や孤立感を持つ保護者が増加傾向にあります。このような状況のなか、市民と関係団体と行政が連携し、それぞれの役割を担うことで、健康づくりの推進に取り組みます。

また、2019年に発生した新型コロナウイルス感染症のような新たな感染症の発生が懸念されるなか、発生時の迅速な対応、積極的な疫学調査により感染拡大・まん延防止を図るとともに、積極的な情報発信に努めます。さらに、食品による健康被害の防止に向け、食品等事業者への監視指導等を効果的かつ効率的に実施し、食の安全・安心を確保するとともに、検査体制の拡充に努め、保健衛生体制の充実を図ります。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	65歳健康寿命の延伸						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
男性 17.66年 (平成30年)	男性 17.98年 (令和2年)	男性 18.14年 (令和3年)	男性 18.18年 (令和4年)			男性 18.26年	
女性 20.46年 (平成30年)	女性 20.84年 (令和2年)	女性 21.15年 (令和3年)	女性 21.28年 (令和4年)			女性 21.06年	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

2.2.1 市民の健康づくりを進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
健康づくり事業の参加者数	年間 8,668人	年間 1,225人	年間 2,691人	年間 3,318人			年間 1万人
取組内容	生活習慣病予防等のための健康教室を実施した。健康教育は前年度と同程度の回数を開催し、実施時の参加定員を増やした。						
がん検診受診率	10%	9%	9%	10%			13%
取組内容	医療機関での個別検診及び保健センター等での集団検診を実施した。肺がん検診では、個別検診の自己負担額の減額及び実施期間を延長し、受診しやすい体制を整えた。また、対象者の一部には、受診勧奨、再勧奨はがきを送付するとともに、市の公式SNS等で周知を行った。						
妊産婦・母子相談件数	年間 5,585件	年間 5,478件	年間 5,733件	年間 5,756件			年間 5,700件
取組内容	妊娠届出時に全員の面談を実施した。また、新生児訪問において、母子相談を実施した。						

2.2.2 地域医療体制の充実を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
備蓄資器材の整備率	63.4%	86.6%	86.6%	87.8%			100%
取組内容	災害時の医療資器材、感染症対策資器材の整備のため、備蓄をおこなった。						
夜間急患診療所の認知度	79.2%	74.8%	78.7%	81.9%			85%
取組内容	広報こしがや及び市ホームページへの掲載やチラシの配布、本庁舎及び市立病院でのモニター放映を継続的に実施した。						
市立病院の総収支比率	99.3%	100.9%	98.0%	94.6%			100% 以上
取組内容	新型コロナウイルス感染症に関する補助金が令和5年6月に終了したが、一般診療を継続しつつ、半年間は陽性者の受入れを行った。						

2.2.3 保健衛生体制の充実を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
結核患者に対する直接服薬確認療法（DOTS）実施率	100%	62.3%	100%	100%			95% 以上
取組内容	結核患者に対して、アセスメント及び計画を立案し、訪問、面接、連絡等で服薬支援を行った。						
動物愛護および適正飼養に関する事業の参加者数	年間 1,083人	年間 466人	年間 4,468人	年間 1,115人			年間 1,100人
取組内容	飼い主のいない猫の譲渡会を、イオンレイクタウンを会場として実施した。						

2-3 子どもたちが夢と希望を持って育ち、安心して子育てできるまちをつくる

(総合振興計画 本編 106 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

すべての子どもが夢と希望を持って育ち、社会の一員として主体的に生きることができ、安心して子育てできる環境が整備されている

少子高齢化が進行するなか、だれもが住みなれた地域で、いつまでも健康で安心して暮らすことができるよう、地域で支え合う福祉活動を推進するとともに、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを目指します。

また、安全・安心に過ごすことのできる居場所づくりや地域交流機会などを通して、子どもたちが社会の一員として自覚し、自立できるよう環境を整備するとともに、地域の特性に応じた青少年健全育成の体制の充実を図り、青少年への支援につなげます。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	子育てサロン利用者数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
年間 47,940 人	年間 26,746 人	年間 37,002 人	年間 41,598 人			年間 48,000 人	
—							
指標名	保育所（園）の待機児童数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
46 人	1 人	1 人	4 人			0 人	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

231 地域のなかで子育てを支える

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
ファミリー・サポート・センター利用件数	年間 4,849 件	年間 3,687 件	年間 3,990 件	年間 3,792 件			年間 4,900 件
取組内容	子どもの一時預かりや保育施設等への送迎などを実施した。						
子育てサロンの講座開催数	年間 194 回	年間 181 回	年間 224 回	年間 194 回			年間 200 回
取組内容	子育てサークルによる親子のふれあい講座等を実施した。						

232 地域のなかで子どもが自ら育つ環境をつくる

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
青少年相談室開室時間	年間 907 時間	年間 1,104 時間	年間 1,089 時間	年間 1,083 時間			年間 1,200 時間
取組内容	悩みを抱えている青少年や子どもの非行・問題行動で悩んでいる保護者の相談に応じた。						

233 次世代を担う子どもたちを健やかに育てられる子育てしやすい環境を整える

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
学童保育施設数	累計 48 施設	累計 50 施設	累計 51 施設	累計 52 施設			累計 54 施設
取組内容	川柳学童保育室を増設整備した。						
公立保育所の建て替え施設数	累計 6 施設	累計 8 施設	累計 8 施設	累計 8 施設			累計 9 施設
取組内容	大沢第一及び中央保育所を一体化して建て替える（仮称）緑の森公園保育所の建設工事を実施中。						
家庭児童相談員の研修会受講回数	年間 5 回	年間 3 回	年間 5 回	年間 5 回			年間 5 回
取組内容	東部家庭児童相談室連絡協議会主催研修を 2 回、埼玉県主催の子育てトレーナーに関する研修に 2 回、ひきこもりに関する研修に 1 回受講した。						

234 貧困の状況にある子どもと家庭を支える

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
母子・父子等福祉貸付相談件数	年間 169 件	年間 135 件	年間 103 件	年間 112 件			年間 170 件 以上
取組内容	ひとり親家庭等の父母の経済的自立を支援し、生活意欲を促進し、扶養している子どもの福祉増進を図るため、母子・父子自立支援相談員が相談に応じた。						

2－4 障がい者（児）が安心して暮らせる環境をつくる

（総合振興計画 本編 110 ページ）

《めざす姿（５年後の状態）》

障がい者（児）が社会に参画でき、その一員としてともに
生きる社会づくりを目指して、安心して暮らせる環境をつくる

障がいの早期発見を図るとともに、障がい者（児）の状況に的確に対応し、社会の一員としてともに生きる社会づくりを目指して、障がい者（児）の意向に寄り添いながら、療育の充実や医療的ケア児等への支援の提供、相談支援体制の充実や成年後見制度の利用促進、住まいや日中活動の場の確保等により、障がい者（児）と家族が地域で安心して暮らせるよう、地域全体で障がい者（児）を支える環境を整えます。

また、就労の支援や外出の支援など、障がい者（児）の社会参加を促進する多様なサービスの充実を図り、生活の幅や活動の機会を広げ、障がい者（児）が望む自立した生活を送れる環境づくりを進めます。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	差別や偏見を感じている市民の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
29.2%	—	—	—		—	0%	
障がい者計画策定に向けてのアンケート調査（令和６年度）時にのみ算定							
指標名	障がい福祉施策に関心のある市民の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
74.9%	—	—	—		—	100%	
障がい者計画策定に向けてのアンケート調査（令和６年度）時にのみ算定							

施策の方向性と主な取組みの状況

241 障がいの早期発見と療育環境を整える

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
福祉型児童発達支援センター「ぐんぐん」の待機児童数	0 人	0 人	0 人	0 人			0 人
取組内容	発達に支援が必要な児童に対し、日常生活に必要な基本的動作の習得訓練等を行った結果、保育所や幼稚園へ移行した児童もあり、定員枠の確保につながった。						

242 生活の質の向上を支援し、社会的自立を促進する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
障がい者の就労者数	年間 77 人	年間 108 人	年間 100 人	年間 75 人			年間 100 人
取組内容	障害者就労支援センターにおいて、障がい者等を対象に就労に関する相談を受け、障がいに応じた様々な支援を行った。また、令和 5 年度の実績について、利用者の体調不良や雇用条件の不一致により減少した。						
成年後見制度にかかる中核機関の設置数	—	累計 1 か所	累計 1 か所	累計 1 か所			累計 1 か所
取組内容	令和 3 年 10 月から「成年後見センターこしがや」（越谷市社会福祉協議会）に、地域連携ネットワークの構築等の新たな役割を付加し、中核機関として位置付けた。						
医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者数	年間 2 人	年間 0 人	年間 4 人	年間 3 人			年間 2 人
取組内容	市の看護師等が埼玉県主催の「医療的ケア児等コーディネーター養成研修」を受講する機会を設け、医療的ケア児等を支援する人材の養成に努めた。						

243 地域での生活を支え、日常生活の充実を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市内のグループホーム居室数	累計 220 室	累計 324 室	累計 361 室	累計 461 室			累計 400 室
取組内容	グループホームの開設を検討している事業者に対して、開設に向けた情報提供、運営等についての指導・助言を行った。						
コミュニケーション支援事業の派遣登録者数	26 人	28 人	28 人	29 人			32 人
取組内容	障害者福祉センター「こぼと館」で手話通訳者養成講習会、要約筆記者養成講習会等を実施した。						

244 安心して外出するための円滑な移動を支援し、社会参加を促進する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
移動支援事業の登録事業者数	累計 65 事業者	累計 68 事業者	累計 69 事業者	累計 70 事業者			累計 66 事業者
取組内容	新規登録を検討している事業者に対して、申請に係る相談に応じた。						

11

16

17

2-5 高齢者が安心していきいきと暮らせるまちをつくる

(総合振興計画 本編 114 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

高齢者が住み慣れた地域で安心して生きがいのある生活を送ることができる

高齢者が住み慣れた地域で安心して生きがいのある生活を送ることができるよう、住民が主体となった介護予防の推進や住民どうしの互助による生活支援体制の整備を図るなど、高齢者を地域全体で支え合うための支援体制づくりを目指します。また、認知症施策の強化と充実を図り、認知症の人にやさしい地域を目指すとともに、地域包括支援センターの充実や介護保険制度に関する相談、情報提供体制の充実、さらには在宅医療と介護の連携の推進など、「医療」「介護」「予防」「住まい」「生活支援」の各種サービスが連携した支援体制の構築を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	認知症に関心がある市民の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
80.5%	—	84.6%	—	—		90%	
令和7年度に調査予定 本指標は、3年に一度実施している介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の数値である。							
指標名	地域包括支援センターを知っている市民の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
64.1%	—	61.1%	—	—		80%	
令和7年度に調査予定 本指標は、3年に一度実施している介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の数値である。							

施策の方向性と主な取組みの状況

251 生きがいづくりを支援する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
老人福祉センターの利用者数	年間 29 万 5,360 人	年間 18 万 5,058 人	年間 20 万 9,391 人	年間 22 万 7,219 人			年間 30 万人
取組内容	利用者ニーズを踏まえた講座やイベントを開催したほか、一部施設に Wi-Fi を整備するなど、さらなる利用促進に努めた。						

252 住民主体の介護予防を進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
介護予防に取り組む自主グループ数	累計 30 団体	累計 41 団体	累計 46 団体	累計 47 団体			累計 65 団体
取組内容	介護予防リーダーを養成し、養成したリーダーが介護予防体操等を行う自主グループを立ち上げることができるよう支援を行った。						
住民主体サービス実施団体数	累計 9 団体	累計 14 団体	累計 16 団体	累計 18 団体			累計 30 団体
取組内容	団体の活動に対する補助金を交付し、安定的なサービス提供のための支援を行うとともに、介護予防リーダー団体に対する PR を行うなど団体数の拡充に努めた。						

253 認知症の人にやさしい地域をつくる

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
認知症サポーター養成数	年間 4,926 人	年間 2,596 人	年間 3,330 人	年間 3,378 人			年間 5,000 人 以上
取組内容	市民や小中学校、企業向けに認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に関する正しい知識の普及啓発を行った。						
チームオレンジ（認知症サポーターの交流拠点）の設置数	—	累計 0 か所	累計 3 か所	累計 3 か所			累計 2 か所
取組内容	令和 4 年度に設置したチームオレンジ 3 団体が、効果的に活動を実施できるよう、研修会を開催した。						

254 高齢者を支える環境をつくる

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
地域包括支援センター設置数	累計 11 か所	累計 12 か所	累計 12 か所	累計 12 か所			累計 13 か所
取組内容	すべての日常生活圏域に地域包括支援センターを設置するために、北越谷地区での地域包括支援センターの設置に向けた検討を行った。						
地域包括支援ネットワーク協力事業所数	累計 471 か所	累計 507 か所	累計 517 か所	累計 550 か所			累計 530 か所
取組内容	各地区の関係機関・団体等へ地域包括支援ネットワークについて周知活動を実施した。						

施策の方向性と主な取組みの状況

255 介護保険制度の充実を図る

指 標 名		現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
介護サービス相談員受け入れ事業所数		年間 8 事業所	年間 8 事業所	年間 8 事業所	年間 8 事業所			年間 12 事業所
取組内容	広報こしがや及び市ホームページ等で制度の周知を行った。受入施設の新型コロナウイルス感染症等への継続的な対策実施により、訪問日数は少なかったものの、可能な限り、活動を継続した。							
特別養護老人ホームの床数		累計 1,069 床	累計 1,269 床	累計 1,287 床	累計 1,287 床			累計 1,500 床
取組内容	令和3年度に公募で選定した事業者の整備計画を進めた。							



2-6 市民生活を支える支援制度や体制の充実を図る

(総合振興計画 本編 120 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

**だれもが地域で安心して暮らすことができる支援体制や
社会保障制度が充実している**

市民が安定した生活を送ることができるよう、生活保護制度および生活困窮者自立支援制度の適正な実施に努めます。また、医療費の適正化および財政の健全化に努め、国民健康保険発祥の地の誇りを持って、地域医療保険としての国民健康保険制度および後期高齢者医療制度の円滑な運営を図るとともに、市民の公的年金受給権確保に向けた制度の周知・啓発に努めるなど、各種社会保障制度の適正な運営と支援体制の充実を図り、だれもが地域で安心して暮らすことができるまちを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	自立相談支援事業により自立に向けた改善が見られた人の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
87.9%	93.6%	98.0%	100%			90%	
令和5年度は、自立支援プランを作成した対象者全員について、自立に向けた社会面、生活面の改善（就労開始や関係機関との連携開始等）が図られた。							
指標名	国民健康保険被保険者1人あたり医療費の埼玉県市町村平均額との比率						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
100.2%	100.5% (令和2年度)	98.9% (令和3年度)	100.2% (令和4年度)			99% 未満	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

261 生活に困窮している方々へのサポート体制の充実に努める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
子どもの学習・生活支援事業参加率	29.7%	27.5%	28.7%	33.6%			40%
取組内容	学習教室の開催および支援対象者の状況に応じて家庭訪問を行った。また、高校進学や卒業のメリットを説明し、進学・卒業に向けた意欲を引き出し、高めるために、教室への勧誘や訪問学習などの支援を行った。						

262 医療保険制度の維持・充実に努める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
特定健康診査受診率	41.9%	39.3%	41.4%	40.1%			60%
取組内容	未受診者対策として、受診勧奨通知の作成と電話による受診勧奨を専門の業者に委託し実施した。						
ジェネリック医薬品使用割合 (数量シェア)	79.0%	81.6%	82.3%	84.6%			80% 以上
取組内容	先発医薬品をジェネリック医薬品に変更した際の自己負担差額が100円以上の方を対象に差額通知を送付した。						

263 安定した生活を送るため年金制度を支援する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
国民年金受給率	99.8%	100%	99.9%	99.6%			100%
取組内容	年金相談や広報活動により国民年金制度の周知・啓発に努めた。また、日本年金機構と協力・連携し、加入促進を図った。						

【大綱3】

都市と自然が調和した

集約と連携によるまちづくり

（都市計画、都市施設、住宅など）

3-1 生活の質が高く選ばれ続ける都市をつくる

(総合振興計画 本編 126 ページ)

<<めざす姿（5年後の状態）>>

越谷市に住む人が、越谷に愛着を持ち、定住意向が高まっている

都市機能が集約された市街地を中心とし、バランスのとれた質の高いまちづくりを推進することで、市民生活の満足度を高めます。

また、河川や田園風景の自然環境や旧日光道中（旧日光街道）に残る歴史的建築物などの地域の個性や特徴を活かした越谷らしい良好な景観づくりを進め、「越谷に住んでよかった」「これからも住み続けたい」と思える、愛着や誇りを持てるまちを目指します。

<<めざす姿に関連する達成指標>>

指標名	定住したいと思う市民の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
77%	74%	77%	77%			80%	
—							
指標名	景観の満足度						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
66.7%	65.4%	67.9%	69.9%			70%	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

3 1 1 メリハリのある土地利用を進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市街化区域内の人口密度	100人/ha 以上	100人/ha 以上	100人/ha 以上	100人/ha 以上			100人/ha 以上
取組内容	これまで図られてきた土地利用を活かしつつ、メリハリのある土地利用を推進し、駅周辺などの市街地を中心として、質の高い市街地の形成に努めた。						

3 1 2 活気ある市街地を整備する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
西大袋地区拠点施設の用地取得率	0%	13.1%	32.9%	55.9%			100%
取組内容	令和7年度までに分割取得する予定の用地のうち、令和5年度は23.0%を取得した。						
西大袋土地区画整理事業の進捗率	66.7%	70.2%	70.6%	71.0%			96%
取組内容	土地区画整理事業施行区域内において、令和5年度は131mの道路整備を実施した。						

3 1 3 身近で親しみのある景観をつくる

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
景観アドバイザー制度の活用件数	累計 32件	累計 39件	累計 46件	累計 54件			累計 60件
取組内容	民間建築物5件、公共施設3件について景観アドバイザー制度を活用し、景観に配慮した建築物の誘導を行った。						
「こしがや景観資源」の登録件数	累計 65件	累計 149件	累計 207件	累計 249件			累計 240件
取組内容	広報こしがや及び市ホームページ等にて募集を行い、令和5年度は新たに42件を登録した。						

3-2 地域を支える道路・公共交通をつくる

(総合振興計画 本編 130 ページ)

＜＜めざす姿（5年後の状態）＞＞

道路や橋りょうの体系的な整備・維持管理により、安全かつ円滑な道路網を形成している

道路や橋りょうは、市民の生活に欠かすことのできない重要な都市施設であるため、国施行の東埼玉道路や県施行の浦和野田線などの整備促進を図るとともに、市内の幹線道路や橋りょうなどの整備・維持管理を進め、安全かつ利便性の高い道路網の形成を目指します。

また、地域に適した公共交通網を形成するため、利便性の向上や交通結節点の機能強化を図るとともに、こしがや公共交通ガイドマップの配布などにより、公共交通の利用を促進し、市民生活を支える“持続可能”な公共交通網の形成を目指します。

＜＜めざす姿に関連する達成指標＞＞

指標名	都市計画道路の完成率						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
65%	64.6%	64.6%	65.3%			66%	
—							
指標名	公共交通の満足度						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
66%	63%	54%	65%			70%	
前年度と比較して、「やや不満」「不満」の回答比率は変わらず、「無回答」の比率が10%以上減少したため。							

施策の方向性と主な取組みの状況

3 2 1 道路の整備を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
都市計画道路などの整備進ちょく率	7%	7%	7%	7%			37%
取組内容	都市計画道路の事業用地を取得した。						
主要な幹線道路の舗装改良率	14%	36%	38%	41%			38%
取組内容	越谷市道路資産管理計画に基づき、主要な幹線道路の舗装改築を行った。						
橋りょう耐震化対策の進ちょく率	21%	27%	27%	28%			34%
取組内容	千代田橋及び廣橋の2橋の橋梁部の耐震化に取り組んでいる。						

3 2 2 道路・水路の管理を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
道路施設などの改修率	80%	81%	82%	82%			85%
取組内容	修繕が必要だと判断した道路付属物（道路照明灯・道路反射鏡等）のうち、55基の更新工事を実施した。						
道路の修繕・清掃の要望件数	年間 3,559件	年間 3,026件	年間 3,106件	年間 3,129件			年間 3,000件
取組内容	計画的な舗装修繕を行う等、予防保全型の維持管理に取り組んだ。						

3 2 3 公共交通網の維持・充実を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
公共交通利用圏域のカバー率	70.5%	70.5%	70.0%	70.0%			76.5%
取組内容	市内全地区での意見交換会（全52回）を行い、市民の要望の把握に努めた。						

3-3 水と緑でつながるやすらぎのある空間をつくる

(総合振興計画 本編 134 ページ)

<<めざす姿（5年後の状態）>>

緑地保全や緑化推進、公園などの整備を図り、水と緑に囲まれた都市空間が形成されている

公園や緑地は、憩いや安らぎ、スポーツ・レクリエーションおよび地域コミュニティ形成の場、さらには防災空間や環境保全の役割、ヒートアイランド現象や地球温暖化の防止など、多様な機能を有しており、これらが良好な状態で保全・管理されるとともに、機能が十分に発揮され、快適で潤いのある生活を送ることができる水と緑を活かした空間づくりを目指します。

また、市内の河川敷地や水路用地を利用した緑道の整備により、地域住民が身近に自然とふれあうことのできる水辺環境の形成を目指します。

<<めざす姿に関連する達成指標>>

指標名	市民 1 人当たりの都市公園面積						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
2.69 m ²	2.69 m ²	2.78 m ²	2.79 m ²			2.94 m ²	
—							
指標名	公園の維持管理を担う市民団体数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
累計 72 団体	累計 78 団体	累計 78 団体	累計 80 団体			累計 90 団体	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

331 身近な緑を守り育てる

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
保存・樹林・樹木地区の指定箇所数	—	累計 0 か所	累計 0 か所	累計 0 か所			累計 10 か所
取組内容	地区の指定方法等、制度内容についての検討を行った。						

332 だれもが利用しやすく安全な公園をつくる

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
照明灯 LED 化都市公園数	—	累計 2 か所	累計 10 か所	累計 11 か所			累計 10 か所
取組内容	緑の森公園の公園灯 LED 化を実施した。						
公園などの多機能トイレ整備数	累計 77 か所	累計 80 か所	累計 82 か所	累計 85 か所			累計 90 か所
取組内容	宮本公園のトイレ新設及び（仮称）西大袋第 1 号公園へトイレ 2 棟新設を実施した。						

333 水辺を活かした快適な空間をつくる

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
綾瀬川緑道整備進ちょく率	56%	65%	71%	88%			74%
取組内容	埼玉県が行う整備工事が令和 5 年度に完了した。						
元荒川緑道整備進ちょく率	77%	92%	92%	92%			92%
取組内容	計画延長 21,400m に対して、これまで 19,645m を整備した。						



3-4 安全で良好な水環境をつくる

(総合振興計画 本編 138 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

自然災害に備えたまちづくりが進み、安全で安心して生活できる

社会全体で自然災害に備えるため、国や県が進める河川改修事業を促進させるとともに、河川や都市下水路などの水災害に備えた都市基盤の整備や雨水の流出抑制対策を進めます。

さらに、市民の水害に対する防災意識の向上のため、防災に関する普及啓発や災害時の情報提供などのソフト対策を推進し、総合的な治水対策に取り組み、安全で安心して生活できるまちを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	都市下水路整備率						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
87%	88%	90%	91%			100%	
—							
指標名	総合治水対策（ソフト対策）の実施率						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
—	44.2%	95.9%	95.9%			100%	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

3 4 1 水害に強いまちづくりを進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
樋管（ゲート）の改修率	75%	78%	81%	82%			84%
取組内容	手動ゲート 68 か所のうち、56 か所の電動ゲート化を実施済み。令和 5 年度は南埼玉病院前ゲートの電動ゲート化を実施した。						
雨水流出抑制対策率	94% (平成 30 年度)	95%	96%	97%			98%
取組内容	開発行為に伴う雨水流出抑制施設の整備により、対策率の向上に取り組んだ。						

3 4 2 水質の保全と安全な水の確保により快適な生活環境を整える

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
公共下水道事業の経常収支比率	—	109.8%	112.6%	111.0%			100% 以上
取組内容	—						
合併処理浄化槽普及率	36%	40%	41%	44%			45%
取組内容	単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽へ転換する際に補助金を交付した。						

3-5 安心して住むことができる住宅環境をつくる

(総合振興計画 本編 142 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

環境配慮型住宅の整備を促進し、だれもが安心して住み続けられる

人口減少や少子高齢化の進行により、住宅の利用形態の変化や空き家が増えていくなかで、空き家バンクやセーフティネット住宅といった既存建築物の流通手段を確立し、既存ストックの有効活用を図るとともに、省エネルギー・バリアフリーに配慮した環境にやさしく、良質な住宅の整備を促進し、安心して暮らせる住宅環境の整備を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	空き家等是正件数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
累計 177 件	累計 232 件	累計 271 件	累計 301 件			累計 240 件	
—							
指標名	セーフティネット住宅登録戸数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
累計 1 戸	累計 2,062 戸	累計 2,180 戸	累計 2,232 戸			累計 420 戸	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

351 安心して暮らせる住まいづくりを支援する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
耐震改修補助による工事実施 件数	累計 103 件	累計 105 件	累計 111 件	累計 112 件			累計 135 件
取組内容	耐震診断補助額の上限を 5 万円から 7 万円に拡充し、市民や関係団体へ周知を行った。						
空き家等の予防・活用の件数	—	累計 39 件	累計 62 件	累計 89 件			累計 30 件
取組内容	居住しているうちからの相続対策の必要性を周知・啓発することで、空き家等の発生 の予防を図った。 また、協定を締結している不動産団体との連携により、活用・流通の促進を図った。						

352 住宅ストックの有効活用と快適な住宅環境の実現を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
建築物省エネ法に基づく届出 等件数	累計 211 件	累計 338 件	累計 409 件	累計 479 件			累計 630 件
取組内容	窓口相談時等に、届出等が必要な建築物に対して周知を行い、基準値に満たない建築物への指導を行うことで、建築物の省エネ化を推進した。						
セーフティネット住宅の登録 において連携する不動産仲介 業者の数	—	累計 2 社	累計 3 社	累計 3 社			累計 12 社
取組内容	市ホームページで不動産事業者等に登録を呼びかけ、制度の周知を図った。						

【大綱4】

持続可能で災害に強い

安全・安心なまちづくり

(環境、危機管理、消防など)



4-1 環境にやさしい持続可能な地域・社会をつくる

(総合振興計画 本編 148 ページ)

《めざす姿（５年後の状態）》

将来世代に豊かな環境をつなげるため、すべての人が責任を持って考え行動している

温室効果ガスの排出を大幅に削減した脱炭素社会の構築とあわせ、すでに影響が出ている気候変動に対する適応も図ります。環境負荷を低減する資源循環型の地域形成、生物多様性の保全・回復、安全で安心な生活環境の形成の実現を目指します。

そして、市民・事業者等の参加・協働により将来世代に豊かな環境をつなげるため、すべての人が責任を持って考え行動しているまちを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	市域からの温室効果ガス排出量						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
2013 年度比 10.6%減 (平成 29 年度)	2013 年度比 18.3%減 (令和元年度)	2013 年度比 19.6%減 (令和 2 年度)	2013 年度比 18.0%減 (令和 3 年度)			2013 年度比 26.9%減	
国の地球温暖化対策計画や埼玉県地球温暖化対策実行計画（第 2 期）の目標値改定及び「埼玉県温室効果ガス排出量算定報告書」の算定方法の見直しに合わせて、市総合振興計画及び環境管理計画の目標値等も変更し、進捗管理を行う。 ※改定前の目標値等（総合振興計画本編 149 ページ） ・現状値（R1）：2013 年度比 8.6%減（平成 29 年度） ・目標値（R7）：2013 年度比 19.3%減							
指標名	市民 1 人 1 日あたりのごみ排出量						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
795 g	781 g	767g	735g			740 g	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

4 1 1 脱炭素社会をつくる

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市民・事業者による SDGs 宣言世帯数・事業所数	—	累計 0 件	累計 106 件	累計 168 件			累計 1,000 件
取組内容	市主催のイベント等で周知を行い、こしがや SDGs パートナーの募集を実施した。令和 6 年 2 月には 1 周年イベントを開催した。						
市の事業・支援による太陽光発電設備の発電容量	累計 7,423kW	累計 8,214kW	累計 8,780kW	累計 9,362kW			累計 9,800kW
取組内容	太陽光発電設備への補助に関して市ホームページで周知を行い、補助金の交付を行った。						

4 1 2 地域の効率的な資源循環を進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
リサイクル率	17.7%	16.8%	16.4%	17.1%			20%
取組内容	令和 5 年 2 月に民間企業と協定を締結したことにより、家庭から回収した使用済みペットボトルを原料として、すべてペットボトルに再生できることとなった。						
電子マニフェスト普及率	76.1% (平成 30 年度)	73.4% (令和 2 年度)	78.7% (令和 3 年度)	77.4% (令和 4 年度)			85%
取組内容	窓口でのリーフレットの配布や市ホームページでの周知、オンラインセミナー等の紹介、公共工事等における利用促進案内を行った。また、市内及び出先機関等から日常的に排出される産業廃棄物については、全て電子マニフェストを利用した。						
ふれあい収集の登録件数	年間 472 件	年間 510 件	年間 558 件	年間 618 件			年間 650 件
取組内容	ごみ収集カレンダー、障がい者福祉ガイド等で制度について周知した。						

4 1 3 生き物・人が共生する社会をつくる

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
生物の生息・生育に配慮した区域の面積	32.4ha	32.4ha	32.4ha	32.4ha			34ha
取組内容	平方自然観察林の枯れ木の伐採管理等、区域の維持管理を行いつつ、新たな区域の創出に向けて調査を実施した。						
環境・SDGs に関する取組み件数	年間 24 件	年間 13 件	年間 22 件	年間 30 件			年間 30 件
取組内容	子ども自然体験バスツアーなどの環境教育教室を開催したほか、出張講座の実施やレイクタウンでの ECO WEEK 等へ参加した。						

施策の方向性と主な取組みの状況

4 1 4 安全・安心な環境づくりを進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
排水基準適合率	100%	100%	100%	100%			100%
取組内容	市内の有害物質等を排出する事業場（約90か所）等に対し、定期的な立入検査や届出等の指導を実施した。						
気候変動適応計画に関する取組み件数	—	年間 12件	年間 12件	年間 15件			年間 12件
取組内容	気候変動をテーマとする交流会の実施や市主催のイベント等で啓発チラシを配付するなど、情報発信等の取組を実施した。						



4-2 安全・安心に暮らせるまちをつくる

(総合振興計画 本編 152 ページ)

《めざす姿（５年後の状態）》

だれもが安全で安心して生活できる

自然災害や大規模テロ、新たな感染症の発生など、あらゆる危機から市民の生命・身体・財産を守り、被害を最小限にとどめるため、一人ひとりが危機意識を持ち、自助・互助・共助・公助による地域防災力と危機対応力の向上を図るとともに、防災活動拠点および防災施設の機能を強化し、安全で安心な市民生活の実現を目指します。

また、交通ルールや相手の立場を尊重した交通マナーを守るなど、一人ひとりの交通安全意識がより一層高まり、だれもが交通事故の被害者・加害者とならない安全で安心なまちを目指すとともに、防犯意識の高揚や自主的な防犯活動への支援等、警察や関係団体と連携を図りながら犯罪の起こりにくい環境を整えます。

さらに、消費者の権利保護、自立支援等を基本に、消費生活に関する知識の普及・啓発や相談体制の充実を図り、市民が悪質商法などの被害に遭うことなく、安心して消費生活を送ることのできるまちを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	自主防災組織のカバー率						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
90.7%	92.0%	93.0%	93.1%			92.5%	
—							
指標名	人口1,000人あたりの刑法犯認知件数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
9.72 件	6.72 件	7.11 件	8.08 件			7.16 件	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

4 2 1 危機管理対策の充実を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
緊急時における応援協定の締結団体数	累計 65 団体	累計 75 団体	累計 84 団体	累計 88 団体			累計 80 団体
取組内容	応援協定締結に向けて民間企業等と協議を実施した。						

4 2 2 災害対策を進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
自主防災組織リーダーの養成講座参加者数	累計 553 人	累計 553 人	累計 703 人	累計 790 人			累計 1,200 人
取組内容	自主防災組織リーダー養成講座を開催した。						
備蓄資器材の整備率	80%	88%	91%	94%			100%
取組内容	屋根なし簡易間仕切り等の備蓄資器材を購入した。						

4 2 3 地域の防犯力を高める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
自主防犯活動団体数	累計 229 団体	累計 256 団体	累計 271 団体	累計 269 団体			累計 240 団体
取組内容	自主防犯活動団体に対して、防犯グッズの貸し出しを行い、活動の支援を行った。						

4 2 4 交通安全の充実を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
交通安全教室等への参加者数	年間 22,864 人	年間 17,272 人	年間 19,108 人	年間 19,468 人			年間 22,000 人以上
取組内容	交通ルールの普及啓発のため、市内小学校や保育園等の希望団体に対して交通安全教室を実施した。						
放置自転車等撤去台数	年間 1,851 台	年間 1,037 台	年間 1,096 台	年間 818 台			年間 1,350 台以下
取組内容	市内の各駅周辺において、放置自転車等の誘導、整理及び撤去等を継続的に行った						

施策の方向性と主な取組みの状況

4 2 5 消費者の自立を支援し、消費者意識の高揚を図る

指 標 名		現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
消費生活講座および出張講座への参加者数		年間 2,997 人	年間 463 人	年間 811 人	年間 741 人			年間 3,200 人 以上
取組内容	消費生活講座を 2 回、講演会を 1 回開催した。また、自治会等の団体からの申請に基づき、出張講座を 15 回開催した。							
法律相談などの市民相談の件数		年間 2,238 件	年間 2,039 件	年間 1,866 件	年間 1,758 件			年間 2,200 件 以上
取組内容	市公式ホームページや広報こしがやで受付方法等の周知啓発を行った上で、各種相談を実施した。 弁護士による法律相談については、試験的に第 1 日曜日の相談を実施した。							

4-3 生命・身体・財産を守る消防体制を整える

(総合振興計画 本編 158 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

市民と消防が協働し、安全・安心を実感している

地震、水害、火災などに備えた、多くの市民が望む災害に強いまちをつくるため、消防施設や装備、消防団を充実させ、さらなる消防体制の強化を目指します。

また、火災予防に対する市民の意識を高揚するための啓発活動や市民、消防、医療機関が連携して救命の連鎖につながるよう、応急手当のさらなる普及啓発に努め、市民と消防が協働して、安全・安心を実感できるまちを目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	耐震性に優れた消防署所の整備率						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
83.3%	83.3%	83.3%	83.3%			100%	
—							
指標名	市民による心肺蘇生法実施率						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
48.2%	49.2%	56.8%	56.2%			50%	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

4 3 1 火災を予防する活動の充実を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
防火対象物の査察実施事業所数	年間 944 件	年間 846 件	年間 666 件	年間 1,154 件			年間 1,260 件
取組内容	事業所及び小規模雑居ビルを対象に計画的に査察を実施した。						

4 3 2 消防力の充実・強化を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
消防緊急情報システムの部分更新の回数	—	0 回	1 回	0 回			1 回
取組内容	令和 4 年度に消防緊急情報システムの部分更新を実施し、完了した。						
耐震性貯水槽の設置数	累計 50 基	累計 52 基	累計 53 基	累計 55 基			累計 56 基
取組内容	耐震性貯水槽 2 基を設置した。						

4 3 3 消防署所の充実・強化を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
消防署所の建て替え数	累計 3 か所	累計 3 か所	累計 3 か所	累計 3 か所			累計 4 か所
取組内容	(仮称) 桜井分署建設に向け、基本設計を行った。						

4 3 4 救急体制の充実・強化を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
救急自動車の充足率	80%	80%	80%	90%			90%
取組内容	令和 6 年度の救急隊の増隊に向け、高規格救急自動車を 1 台増車した。						
応急手当講習会受講者数	年間 3,300 人	年間 914 人	年間 1,379 人	年間 4,088 人			年間 3,300 人以上
取組内容	各種応急手当講習会を 167 回開催し、4,088 人が受講した。						

施策の方向性と主な取組みの状況

4 3 5 消防団の充実・強化を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
消防団車両の更新数	累計 10 台	累計 11 台	累計 13 台	累計 15 台			累計 20 台
取組内容	消防団車両（小型動力ポンプ付軽消防自動車）2 台の更新を行った。						
消防団器具置場の建て替え数	累計 19 棟	累計 21 棟	累計 22 棟	累計 22 棟			累計 24 棟
取組内容	萩島分団第 2 部器具置場の建て替えに伴う測量を行った。						

【大綱5】

魅力ある資源を活かし、

都市の活力を創造するまちづくり

（産業・雇用、観光など）

5-1 地域社会を支える産業の活性化を図る

(総合振興計画 本編 164 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

将来にわたって持続可能な、地域社会を支える産業活動が行われている

時代の変化にあわせた計画的な産業支援の充実により、経済・産業構造の変化にも的確に対応し、将来にわたって持続可能な、地域社会を支える産業の活性化を目指します。

具体的には、中小企業への経営支援の充実や地域経済の循環を促進する支援を行うほか、将来へ向けて産業の担い手となる創業者等への支援と新たな産業の育成に努めます。

さらに、商店街団体・商業者への支援と、特色ある地域資源を活かした、にぎわいづくりによる魅力ある商業の振興のほか、伝統的地場産業を含めた優れたものづくり技術への支援を行うとともに、本市の地理的特性を活かした企業立地を促進することで魅力ある工業の振興を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	市内総生産の伸び率						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
7.4% (平成29年度)	▲0.2% (平成30年度)	▲0.4% (令和元年度)	▲1.5% (令和2年度)			5.0%	
現状値及び目標値は、それぞれ過去5年間の伸び率 実績値は平成29年度と比較した伸び率							
指標名	「業況が良い」と判断する企業の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
13.9%	8.3%	12.7%	15.9%			14.5%	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

5 1 1 地域産業の持続的発展を支援する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
経営等に関する相談・支援件数	年間 4,288 件	年間 3,721 件	年間 3,622 件	年間 3,757 件			年間 4,200 件 以上
取組内容	ビジネスサポート事業のコーディネーターと商工会議所の経営指導員が市内事業者を対象とした経営・創業相談を行った。						
住宅・店舗の改修を行った総工事金額	—	年間 2 億 3,234 万円	年間 2 億 3,629 万円	年間 2 億 5,755 万円			年間 8,500 万円
取組内容	市民が市内事業者を利用して実施する改修工事費用の一部を助成した。当初予算分、補正予算分ともに予算額を超える申請があり抽選を行った。						

5 1 2 新たな産業を育成する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市の支援を受けて創業した件数	年間 29 件	年間 31 件	年間 41 件	年間 53 件			年間 20 件 以上
取組内容	創業支援セミナーの開催及び創業者支援補助金の交付による支援を行った。						

5 1 3 魅力ある商業の振興を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
商店街活性化推進事業の新規事業数	累計 34 事業	累計 39 事業	累計 42 事業	累計 45 事業			累計 46 事業
取組内容	商店街団体等が新たに実施したイベント事業等に対して経費の一部を助成した。						
空き店舗活用数	累計 26 件	累計 32 件	累計 35 件	累計 37 件			累計 44 件
取組内容	商店街内の空き店舗で事業を営もうとする個人又は中小企業者に対し店舗改装費等の一部を助成した。						

5 1 4 魅力ある工業の振興を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
企業立地相談件数	—	累計 4 件	累計 7 件	累計 11 件			累計 20 件
取組内容	新たな産業団地整備に関連し、企業からの立地相談に応じた。また、事業予定区域の権利者等へ合意書取得を目指し交渉を行った。						

5-2 魅力と活力でライフスタイルを豊かにする

(総合振興計画 本編 168 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

地域の個性や優位性が魅力や活力となり、まちの総合力が高まるとともに、経済が循環している

食や景観等の地域の個性をまちの魅力として発信することで、地域への愛着や誇りを醸成し、市民生活の質の向上を目指します。

さらに、市民一人ひとりのライフスタイルにある価値や幸せを共感としてプロモーションし、都市イメージの向上および都市ブランドの構築に取り組み、まちの総合力を高めます。

また、豊かな水辺空間や祭り・イベントなどの地域の強みを観光商材として活用し、にぎわいの創出による地域内の経済循環を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	越谷市に愛着があると回答した市民の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
73.9%	73.0%	74.9%	74.6%			80%	
—							
指標名	観光入込客数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
年間 6,045 万 4,140 人	年間 4,553 万 260 人	年間 4,874 万 3,452 人	年間 5,127 万 6,762 人			年間 6,200 万人	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

5 2 1 地域の魅力の発信と都市のブランドの構築でまちの総合力を高める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
SNS を活用したプロモーションの件数	累計 2 事業	累計 9 事業	累計 15 事業	累計 18 事業			累計 8 事業
取組内容	「市民の市民による市民のための人気投票（デカ盛りグルメ、そば・うどん）」や越谷アルファーズとの連携企画（観戦チケットのプレゼント）を実施した。						
プロモーションコンテンツ制作数	累計 4 コン テンツ	累計 11 コン テンツ	累計 19 コン テンツ	累計 21 コン テンツ			累計 16 コン テンツ
取組内容	シティプロモーション啓発クリアファイルやこしがや愛されグルメウェットティッシュを制作した。						

5 2 2 にぎわいを創出し地域経済の循環を促進する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
水辺のにぎわいに関する新たなプロジェクト創出数	—	—	—	—			累計 1 プロジ ェクト
取組内容	大相模調節池の水辺活用について、基本協定締結先であるイオンモール株式会社と連携し、事業の実施に向けた検討を行った。						
観光物産拠点施設でのイベント・フェア等の開催数	年間 12 回	年間 1 回	年間 1 回	年間 3 回			年間 16 回
取組内容	例年 3 月実施の「東北フェア」に加え、新たに「徳島フェア」と「田んぼアート PR 展示」を行った。						

5－3 持続的に農業が行われる環境をつくる

（総合振興計画 本編 172 ページ）

《めざす姿（５年後の状態）》

高付加価値で高収益な農業経営と農地の保全・活用が
図られ、農業や農地の必要性が市民へ理解されている

首都近郊に位置し、周囲に大勢の消費者を抱えているなどの本市農業の強みを活かした、高付加価値で高収益な農業の展開を支援し、農業経営の安定化を図ります。

また、まとまりのある優良な農地を有する地域を中心に、経営規模の拡大や効率的な農業生産を目指す、担い手への農地の利用集積を推進します。

高品質な農産物を生産する、確かな技術を有する意欲的な農業従事者の確保・育成などにより、持続的に農業が行われる環境をつくります。

さらに、農業に対する市民理解の向上を図るため、市民や地域が農業や農地の魅力とその多面的機能を理解し、支えあいながら共有の財産として後世に引き継ぎます。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	市内観光農園の来園者数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
年間 9 万 3,185 人	年間 7 万 6,568 人	年間 8 万 8,652 人	年間 9 万 2,395 人			年間 11 万 8,000 人	
—							
指標名	地場農産物の認知度						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
22.2～ 68.9% (平均45.7%) (平成30年度)	14.9～ 57.6% (平均36.2%)	16.4～ 74.4% (平均43.8%)	18.3～ 73.3% (平均43.9%)			各項目を 平均して 3%の増加 (平均48.7%)	
「くわい、ねぎ、いちご、小松菜、山東菜、太郎兵衛もち」の各項目							

施策の方向性と主な取組みの状況

5 3 1 越谷農業の強みを活かした農業経営を追求する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
集团的いちご観光農園の整備 件数	累計 1 か所	累計 1 か所	累計 2 か所	累計 2 か所			累計 2 か所
取組内容	2 か所の集团的いちご観光農園を開園済み。						

5 3 2 立地特性に応じて農地を保全・活用する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
農地利用集積地域数	累計 4 地域	累計 4 地域	累計 4 地域	累計 4 地域			累計 6 地域
取組内容	増林地区（上組一区）において、農地利用集積事業実施に向けた基盤整備の設計を実施した。						

5 3 3 持続的に農業経営を担う人材を育成する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
新規就農者・農業後継者研修制 度修了者数	累計 10 人	累計 11 人	累計 12 人	累計 12 人			累計 15 人
取組内容	農業者が実施する農産物の栽培技術等に関する研修を支援した。						

5 3 4 消費者が農業を支える仕組みをつくる

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
市外における越谷農業の PR 活 動回数	年間 1 回	年間 0 回	年間 1 回	年間 2 回			年間 2 回
取組内容	全国ねぎサミットに参加し、PR 活動を行った。 また、浦和競馬にて、越谷のいちごを PR する協賛レースを開催した。						

5－4 だれもがいきいきと働ける地域社会をつくる

（総合振興計画 本編 176 ページ）

《めざす姿（５年後の状態）》

働きたい市民が就業し、安心して働き続けられる

就業を希望するすべての市民が就業にむすびつくよう、地域の関係機関との連携を強化しながら、それぞれの役割にあった就業支援に努めます。また、安心していきいきと働くことができるよう、職業能力の向上や勤労者福祉の充実を図ります。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	女性・高齢者の従業員比率						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
女性 41.6% (平成30年度)	—	女性 38.2%	—	—		女性 50%	
高齢者 14.2% (平成30年度)	—	高齢者 17.1%	—	—		高齢者 20%	
労働実態調査（令和４、７年度）時にのみ算定							
指標名	働き方改革への取組みを実施している企業の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
84.2% (平成30年度)	—	91.2%	—	—		90%	
労働実態調査（令和４、７年度）時にのみ算定							

施策の方向性と主な取組みの状況

5 4 1 就業支援の充実と労働環境の向上を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
若年者等就業支援事業における就職決定率	37.8%	35.3%	29.8%	30.5%			55%
取組内容	就職を希望する若年者、女性等を対象に、専門のキャリアコンサルタントを配置し、就職に向けた総合的コンサルティングを行った。						

【大綱6】

**みんなが主体的に学び、生きがい
を持って活躍できるまちづくり**

(教育、生涯学習・文化、スポーツ・レクリエーションなど)



6-1 生きる力を育む学校教育を推進する

(総合振興計画 本編 180 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

**自ら夢や希望、目標を持って、自立して生きていくための
基礎となる確かな学力、健康な心と体が育まれている**

本市の未来を担っていく子どもたちが、変化の激しい社会において自らの夢や希望、目標に向かって粘り強く学び、生きる力の基盤を育めるよう、基礎的・基本的な知識・技能や、答えが一つに定まらない問題に自ら答えを見いだしていく思考力・判断力・表現力、さらには、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度など、発達段階に応じた確かな学力の育成を目指します。

また、他者を思いやる心や規範意識、自他の生命尊重、自己肯定感など子どもが健やかに成長するために必要な豊かな心を育むとともに、生涯にわたって健康な生活が送れるよう保健教育や食育の推進、運動習慣の確立など、健やかな体の育成を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	全国および埼玉県学力・学習状況調査において、平均正答率を上回った教科区分数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
17 教科 区分	18 教科 区分	17 教科 区分	18 教科 区分			18 教科 区分	
—							
指標名	学校が楽しいと感じている児童生徒の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
小学校 88.2%	小学校 90.6%	小学校 90.8%	小学校 90.4%			小学校 95%	
中学校 85.8%	中学校 85.7%	中学校 85.5%	中学校 86.9%			中学校 90%	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

611 9年間を見通した越谷教育を推進する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
授業で学んだことを、生活場面や他の学習に生かしている児童生徒の割合	小学校 86.8%	小学校 90.9%	小学校 91.4%	小学校 92.7%			小学校 90%
	中学校 82.3%	中学校 85.3%	中学校 86.6%	中学校 88.0%			中学校 87%
取組内容	市内全小中学校に対して小中一貫校の視点による研究指定を行い、3つの中学校ブロックへの研究委嘱を実施した。また、一部小中学校に対しては、体力向上、総合的な学習の時間、ICTの活用に係る研究委嘱を行った。						
小中一貫型小中学校の整備校数	—	—	—	—			累計 3校
取組内容	小中一貫型小中学校の整備に向けて、PFI手法を用いた事業推進を図るためPFI事業者の決定を行うとともに、整備対象校の地域住民や児童生徒保護者等に事業概要等について説明会を開催した。また、基本設計策定に向けた取り組みを進めた。						

612 確かな学力を育む

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
授業では、「考えてみたい」「やってみよう」と感じ、進んで課題に取り組んでいる児童生徒の割合	小学校 83.0%	小学校 91.5%	小学校 92.4%	小学校 93.5%			小学校 90%
	中学校 82.8%	中学校 85.8%	中学校 86.7%	中学校 87.6%			中学校 87%
取組内容	児童生徒が自ら進んで課題に取り組めるよう、環境教育資料「しらこぼと」及び地域教育資料「越谷のすてき」の冊子及びデジタル版を改訂し、社会科副読本「わたしたちの越谷」とともに児童生徒に配布した。 また、小中学校への学校司書の増員や語学指導助手（ALT）の配置により、主体性のある児童生徒の育成に取り組んだ。						
教員のICT指導力等の実態調査における授業中にICTを活用して指導する能力	76.4%	88.7%	86.0%	87.6%			90%
取組内容	GIGAスクール構想に伴って配備した児童生徒一人一台端末の利活用に向け、アプリケーションの活用を中心とした教員対象の研修を実施した。						

613 豊かな心を育む

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
自分には、よいところがあると感じている児童生徒の割合	小学校 84.4%	小学校 86.0%	小学校 87.8%	小学校 88.4%			小学校 90%
	中学校 79.3%	中学校 80.1%	中学校 82.8%	中学校 84.9%			中学校 85%
取組内容	改定された「生徒指導提要」を参照し、自己肯定感の高揚等を掲げた「生徒指導の手引き第9集」を作成した。「授業改善・学校生活アンケート」の活用等を図った。						
人権教育研修会における教職員の参加率	100%	100%	100%	100%			100%
取組内容	教職員を対象とした研修や、学校における各種人権教育の実践的な研究を行った。						

施策の方向性と主な取組みの状況

614 健やかな体を育む

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
新体力テスト8項目中5項目以上において、個々の目標を達成した児童生徒の割合	49.4%	—	51.9%	49.9%			55%
取組内容	児童生徒一人ひとりの目標値を達成できるよう、各校の実態に応じた重点取組内容を決め、体育授業での指導を行った。						
栄養教諭等による食に関する指導を実施したクラスの割合	98.0%	72.9%	88.0%	95.7%			100%
取組内容	児童生徒が正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身に付けられるよう、栄養教諭等による食に関する指導を積極的に行い、食育の推進を図った。						

615 自立する力を育む

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
特別支援学級設置率	64.4%	77.8%	86.4%	93.2%			90%
取組内容	千間台小学校、北陽中学校、栄進中学校、平方中学校に特別支援学級を新設した。						
不登校発生率	小学校 0.38%	小学校 0.60%	小学校 1.16%	小学校 1.67%			小学校 0.28%
	中学校 3.20%	中学校 3.89%	中学校 4.57%	中学校 4.94%			中学校 2.95%
取組内容	保護者、教職員、学校相談員、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーと連携し、個に応じた相談を行うとともに、適応指導教室、フリースクール、オンラインおあしす等、多様な学びの場における支援の充実に努めた。						

616 質の高い教育環境を整備する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
研修受講者アンケートにおいて「大変分かりやすかった」と回答した教職員の割合	85.1%	85.5%	88.5%	80.7%			95%
取組内容	研修形態をオンラインに移行するなど、質を落とさず、社会状況に柔軟に対応するとともに、オンラインの良さを生かした研修内容を実施した。						

6-2 生涯にわたる学びを充実し、地域文化を振興する

(総合振興計画 本編 186 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

**あらゆる世代の学びの機会を充実し、だれもが生涯に
わたって豊かに生きることができる環境が整備されている**

子どもから高齢者まで、それぞれの興味や関心に応じて生涯にわたって学ぶことができるよう、各種学級・講座などの学習機会および図書館サービスの充実、芸術文化活動の推進などに取り組み、いつでも、どこでも、だれもが主体的・継続的に学習活動を行える環境づくりを目指します。

また、学びの成果を発表できる機会を充実し、その成果を地域社会に活かすことができる環境を整えることにより、市民のさらなる学習意欲の向上や地域参加を図り、一人ひとりが学習活動を通して生きがいを感じ、人生をより豊かにできる社会を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	市が主催する各種学級・講座の参加者数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
年間 2 万 9,968 人	年間 1 万 5,064 人	年間 2 万 3,779 人	年間 2 万 7,543 人			年間 3 万 8,000 人	
—							
指標名	市が主催する芸術文化活動等の出品者数・参加者数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
年間 4,576 人	年間 3,496 人	年間 4,010 人	年間 4,022 人			年間 5,000 人	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

6 2 1 生涯にわたる学びを進める

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
生涯学習関係団体と連携した事業数	年間 92 事業	年間 80 事業	年間 92 事業	年間 94 事業			年間 92 事業
取組内容	関係団体と連携しながら生涯学習に関する事業を多く実施し、学びや体験の機会を提供した。						
蔵書冊数	累計 66 万 2,000 冊	累計 67 万 4,192 冊	累計 68 万 2,051 冊	累計 67 万 7,549 冊			累計 70 万冊
取組内容	蔵書の新鮮度を失わないよう、継続して図書資料を購入した。また、電子書籍サービスのコンテンツ数も増やした。						
科学講座における新規事業の割合	15%	30%	27%	29%			25%
取組内容	科学講座は、実験・工作体験など 182 事業を実施し、そのうち新規事業は 52 事業を実施した。企画展と連動した講座や子どもから大人まで楽しめる講座など、科学技術への興味・関心の喚起を図った。						

6 2 2 文化活動を充実し、郷土の歴史を継承する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
こしがや能楽堂における主催事業の来場者数	年間 2,485 人	年間 534 人	年間 1,172 人	年間 1,884 人			年間 3,000 人
取組内容	事業を実施し、伝統文化の鑑賞・体験の機会を提供した。						
越谷市民文化祭の参加者数	年間 1 万 2,059 人	年間 5,159 人	年間 5,839 人	年間 7,051 人			年間 1 万 5,000 人
取組内容	越谷市民文化祭を開催し、文化活動の成果発表の場を提供した。						
文化財活用事業の参加者数	年間 6,999 人	年間 8,944 人	年間 9,987 人	年間 1 万 1,046 人			年間 7,300 人
取組内容	伝統文化体験講座、小中学校の社会科見学の受け入れ、市の文化財・歴史に関する展示、市ホームページを活用した情報発信及び文化財ボランティア活動を実施した。						

6-3 生涯にわたりスポーツ・レクリエーションに親しめる環境をつくる

(総合振興計画 本編 190 ページ)

《めざす姿（5年後の状態）》

いつでも、どこでも、だれもが生涯にわたり、スポーツ・レクリエーション活動に親しみ、自分らしく、いきいきとした、豊かな生活を送る環境が整備されている

スポーツ・レクリエーション活動を通して市民の生きがいづくり、健康の維持・向上、健康寿命の延伸など、健康で明るく生活が送れるよう、市民の多様なライフスタイルにあわせたスポーツ・レクリエーション活動機会の充実を図り、だれもがさまざまなスポーツ・レクリエーション活動に親しむことができる環境づくりを目指します。

また、幅広い世代が気軽にスポーツ・レクリエーション活動に親しむきっかけをつくり、運動習慣を身に付けることができるよう、身近な場所でトップレベルのスポーツが観戦できる機会の充実を図り、スポーツ・レクリエーションに対する興味・関心を高めるとともに、活動を支える団体への支援や指導者の人材育成などスポーツ・レクリエーション活動を支援する体制の構築を目指します。

《めざす姿に関連する達成指標》

指標名	スポーツ・レクリエーション活動を週1回以上行う成人市民の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
42.5%	45.0%	44.1%	44.4%			50%	
—							
指標名	主要体育施設の利用者満足度						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
96.3%	97.4%	97.2%	95.5%			100%	
—							

施策の方向性と主な取組みの状況

631 健康ライフスタイルづくりを支援する

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
スポーツ教室の開催回数	年間 48 回	年間 37 回	年間 37 回	年間 61 回			年間 48 回 以上
取組内容	令和4年度まで生涯スポーツ講座として開催していたレイクタウンスポーツ講座をスポーツ教室として12回開催した。また、令和4年度に感染症対策により開催できなかった出前講座を4回開催し、年間61回実施となった。なお、参加人数は延べ1,282人となった。						
プロスポーツ等の試合開催日数	年間 21 日	年間 15 日	年間 18 日	年間 22 日			年間 21 日 以上
取組内容	市内でプロスポーツ等が延べ22日開催された。						

632 スポーツ・レクリエーション活動を支援する環境の充実を図る

指 標 名	現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
		R3	R4	R5	R6	R7	
スポーツリーダーバンク登録者数	累計 98 人	累計 102 人	累計 105 人	累計 106 人			累計 125 人
取組内容	市ホームページでスポーツリーダーバンク登録者募集について周知した。なお、令和5年度はスポーツリーダー61人を派遣した。						
体育館の利用者数	年間 46 万 6,279 人	年間 23 万 1,116 人	年間 34 万 9,002 人	年間 41 万 1,387 人			年間 50 万人
取組内容	体育館の貸出単位の見直しによって、予約枠が増加したことについて周知を行い、新規利用者の増加に努めた。						



3 総合戦略の 進捗状況

基本目標1 安定した雇用を創出し、安心して働けるまちをつくる

(総合振興計画 本編 196 ページ)

首都近郊という地理的優位性を活かし、商工業・農業の活性化を図るとともに、新たな雇用を創出し、にぎわいと活力のある職住近接のまちを目指します。

＜数値目標＞

指標名	市内事業所従業者数						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
116,916 人 (平成 28 年度)	114,642 人	—	—			120,000 人	
経済センサス活動調査時にのみ算定							
指標名	市内総生産の伸び率						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
7.4% (平成 29 年度)	▲0.2% (平成 30 年度)	▲0.4% (令和元年度)	▲1.5% (令和 2 年度)			5.0%	
現状値及び目標値は、それぞれ過去 5 年間の伸び率 実績値は平成 29 年度と比較した伸び率							

施策１：持続性のある産業を育成する

【重要業績評価指標（KPI）】

指 標 名		現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
511	経営等に関する相談・支援件数	年間 4,288 件	年間 3,721 件	年間 3,622 件	年間 3,757 件			年間 4,200 件 以上
取組内容		ビジネスサポート事業のコーディネーターと商工会議所の経営指導員が市内事業者を対象とした経営・創業相談を行った。						
511	住宅・店舗の改修を行った総工事金額	—	年間 2 億 3,234 万円	年間 2 億 3,629 万円	年間 2 億 5,755 万円			年間 8,500 万円
取組内容		市民が市内事業者を利用して実施する改修工事費用の一部を助成した。当初予算分、補正予算分ともに予算額を超える申請があり抽選を行った。						
512	市の支援を受けて創業した件数	年間 29 件	年間 31 件	年間 41 件	年間 53 件			年間 20 件 以上
取組内容		創業支援セミナーの開催及び創業者支援補助金の交付による支援を行った。						
514	企業立地相談件数	—	累計 4 件	累計 7 件	累計 11 件			累計 20 件
取組内容		新たな産業団地整備に関連し、企業からの立地相談に応じた。また、事業予定区域の権利者等へ合意書取得を目指し交渉を行った。						

施策２：持続的に農業が行われる環境をつくる

【重要業績評価指標（KPI）】

指 標 名		現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
531	集団的いちご観光農園の整備件数	累計 1 か所	累計 1 か所	累計 2 か所	累計 2 か所			累計 2 か所
取組内容		2 か所の集団的いちご観光農園を開園済み。						
532	農地利用集積地域数	累計 4 地域	累計 4 地域	累計 4 地域	累計 4 地域			累計 6 地域
取組内容		増林地区（上組一区）において、農地利用集積事業実施に向けた基盤整備の設計を実施した。						
533	新規就農者・農業後継者研修制度修了者数	累計 10 人	累計 11 人	累計 12 人	累計 12 人			累計 15 人
取組内容		農業者が実施する農産物の栽培技術等に関する研修を支援した。						

施策３：雇用対策の充実を図る

【重要業績評価指標（K P I）】

指 標 名		現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
242	障がい者の就労者数	年間 77 人	年間 108 人	年間 100 人	年間 75 人			年間 100 人
取組内容		障害者就労支援センターにおいて、障がい者等を対象に就労に関する相談を受け、障がいに応じた様々な支援を行った。また、令和 5 年度の実績について、利用者の体調不良や雇用条件の不一致により減少した。						
541	若年者等就業支援事業における就職決定率	37.8%	35.3%	29.8%	30.5%			55%
取組内容		就職を希望する若年者、女性等を対象に、専門のキャリアコンサルタントを配置し、就職に向けた総合的コンサルティングを行った。						

基本目標2 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(総合振興計画 本編 198 ページ)

結婚・出産の希望をかなえるために、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行い、ずっと住み続けたいと思うまちを目指します。

＜数値目標＞

指標名	20歳代から40歳代の市民のうち、住み続けたいと思う市民の割合（「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と思う市民の割合）						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
67.5%	66.9%	70.9%	73.3%			70%	
—							
指標名	婚姻率						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
4.6% (平成30年)	4.4% (令和2年)	—	—			4.6% 以上	
国勢調査時にのみ算定							
指標名	合計特殊出生率（人口千人に対する婚姻件数の割合）						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
1.31 (平成30年)	1.29 (令和2年)	1.22 (令和3年)	1.16 (令和4年)			1.50	
—							

施策１：出会いの機会づくりを支援する

【重要業績評価指標（KPI）】

指 標 名		現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
	結婚への機運醸成を図る 団体等への支援数	—	年間 1 件	年間 0 件	年間 0 件			年間 3 件
取組内容		令和５年度は活動に係る市への相談や後援申請等がなかった。						

施策２：子どもを育てやすい環境をつくる

【重要業績評価指標（KPI）】

指 標 名		現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
221	妊産婦・母子相談件数	年間 5,585 件	年間 5,478 件	年間 5,733 件	年間 5,756 件			年間 5,700 件
取組内容		妊娠届出時に全員の面談を実施した。また、新生児訪問において、母子相談を実施した。						
231	子育てサロンの講座開催 数	年間 194 回	年間 181 回	年間 224 回	年間 194 回			年間 200 回
取組内容		子育てサークルによる親子のふれあい講座等を実施した。						
233	学童保育施設数	累計 48 施設	累計 50 施設	累計 51 施設	累計 52 施設			累計 54 施設
取組内容		川柳学童保育室を増設整備した。						
233	公立保育所の建て替え施 設数	累計 6 施設	累計 8 施設	累計 8 施設	累計 8 施設			累計 9 施設
取組内容		大沢第一及び中央保育所を一体化して建て替える（仮称）緑の森公園保育所の建設工 事を実施中。						

施策３：生きる力を育む学校教育を推進する

【重要業績評価指標（KPI）】

指 標 名		現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
611	授業で学んだことを、生活場面や他の学習に生かしている児童生徒の割合	小学校 86.8%	小学校 90.9%	小学校 91.4%	小学校 92.7%			小学校 90%
		中学校 82.3%	中学校 85.3%	中学校 86.6%	中学校 88.0%			中学校 87%
取組内容		市内全小中学校に対して小中一貫校の視点による研究指定を行い、3つの中学校ブロックへの研究委嘱を実施した。また、一部小中学校に対しては、体力向上、総合的な学習の時間、ＩＣＴの活用に係る研究委嘱を行った。						
615	特別支援学級設置率	64.4%	77.8%	86.4%	93.2%			90.0%
取組内容		千間台小学校、北陽中学校、栄進中学校、平方中学校に特別支援学級を新設した。						

基本目標3

魅力高め、快適に住めるまちをつくる

(総合振興計画 本編 200 ページ)

まちの魅力を効果的に発信し、地域資源の活用を進めることで地域の活性化を図ります。
 また、医療、福祉そして公共交通や災害への備えが充実した住みよいまちを目指します。

<<数値目標>>

指標名	越谷市に愛着があると回答した市民の割合						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
73.9%	73.0%	74.9%	74.6%			80.0%	
—							
指標名	公共交通の満足度						
現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)	達成状況 (R7 時点)
	R3	R4	R5	R6	R7		
66%	63%	54%	65%			70%	
—							

施策１：地域資源を活用・発信する

【重要業績評価指標（KPI）】

指 標 名		現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
113	越谷 city メールイベント情報配信数	年間 439 件	年間 289 件	年間 391 件	年間 436 件			年間 500 件
取組内容		アフターコロナの世情を反映し、市内イベントの開催状況が概ねコロナ禍以前の状況に戻ったと判断される。それに伴い各課所からの配信依頼も増加した。						
521	SNS を活用したプロモーションの件数	累計 2 事業	累計 9 事業	累計 15 事業	累計 18 事業			累計 8 事業
取組内容		「市民の市民による市民のための人気投票（デカ盛りグルメ、そば・うどん）」や越谷アルファーズとの連携企画（観戦チケットのプレゼント）を実施した。						
521	プロモーションコンテンツ制作数	累計 4 コン テンツ	累計 11 コン テンツ	累計 19 コン テンツ	累計 21 コン テンツ			累計 16 コン テンツ
取組内容		シティプロモーション啓発クリアファイルやこしがや愛されグルメウェットティッシュを制作した。						

施策２：多様な人材が交流・活躍できるまちをつくる

【重要業績評価指標（KPI）】

指 標 名		現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
123	男女共同参画支援センター事業の参加者数	年間 6,418 人	年間 2,707 人	年間 2,231 人	年間 3,376 人			年間 6,600 人
取組内容		継続的に学んでもらえるよう「ほっかれ」を実施。前期、中期、後期のリーフレットに受けられる講座をまとめ、受講数に応じて景品が出る等工夫をした結果、前年度より参加者が増加した。						
124	多文化共生事業の参加者数	年間 125 人	年間 161 人	年間 122 人	年間 142 人			年間 200 人
取組内容		越谷 city メール等を活用しながら、各種多文化共生事業の参加者を広く募集した。						

施策3：医療・福祉が充実したまちをつくる

【重要業績評価指標（KPI）】

指 標 名		現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
211	地区版福祉 SOS ゲームの 研修会実施地区数	—	累計 13 地区	累計 13 地区	累計 13 地区			累計 13 地区
取組内容		13 地区全てで研修会を完了している。						
222	夜間急患診療所の認知度	79.2%	74.8%	78.7%	81.9%			85.0%
取組内容		広報こしがや及び市ホームページへの掲載やチラシの配布、本庁舎及び市立病院でのモニター放映を継続的に実施した。						
253	認知症サポーター養成数	年間 4,926 人	年間 2,596 人	年間 3,330 人	年間 3,378 人			年間 5,000 人 以上
取組内容		市民や小中学校、企業向けに認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に関する正しい知識の普及啓発を行った。						

施策4：移動環境を整える

【重要業績評価指標（KPI）】

指 標 名		現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
321	主要な幹線道路の舗装改 良率	14%	36%	38%	41%			38%
取組内容		越谷市道路資産管理計画に基づき、主要な幹線道路の舗装改築を行った。						
323	公共交通利用圏域のカバ ー率	70.5%	70.5%	70%	70%			76.5%
取組内容		市内全地区での意見交換会（全 52 回）を行い、市民の要望の把握に努めた。						

施策5：防災力を強化する

【重要業績評価指標（KPI）】

指 標 名		現状値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R3	R4	R5	R6	R7	
321	橋りょう耐震化対策の進 ちょく率	21%	27%	27%	28%			34%
取組内容		千代田橋及び廣橋の 2 橋の橋梁部の耐震化に取り組んでいる。						
341	雨水流出抑制対策率	94% (平成 30 年度)	95%	96%	97%			98%
取組内容		開発行為に伴う雨水流出抑制施設の整備により、対策率の向上に取り組んだ。						